

刊夕日八十

# 磐城毎日新聞

昭和六十一年十月九日 第XXXXX号



## 磐城文化聯盟の提唱

高木 稻水

私は今日迄四回にわたって種々の事述べて来た。今日、私は愈々結論に入らう。私は、他人から笑はれるほどの理由に依つて取上げて磐城文化聯盟を組織せよと叫ぶのではない。先覚者は大抵狂人發つてくると主張するのである。磐城文化聯盟は、磐城地方の文化人を以て自負する人達之を具體的にいへば、磐城文化聯盟である。最初は何の士



## 山口ハルエ先生の思出

和田 文夫

山口ハルエ先生から一月四日の晝に、刺繍ハルエ機云々の計話を聞いた時は、さすがに驚いた。此の磐城で同じ計を受けた人は私だけではない事、事は確かであるが、昔つて黒澤尻にて御會ひした時の事を思ひ出して、私は強く胸を打たれたのである。當時の事を磐城時報紙上で「奥さんは元氣でした。在平常時と何等變りなかつた事を嬉しく感じて来ました」と、報じた私の文は山口先生御夫婦の安否を氣に居た人達へ一種の寄附に似たものを感じさせたことと思ふ。事實計話を手後の数日間會つた二、三人の人達から「あなたが會つた時は元氣だつたさうです。が、問はれてはあつた事が何か形式的な報告だつたさうに思はれ私としては心苦しう私などは先生の思出を書く資格のある人間でない事はよく知つて居る。私よりもっと印象の深い人が磐城には澤山居ると思ふけれど、前に述べたやうなわけで先生にも亦磐城の人々にも申すの積りで私



## 俳句

冬 (平) 加藤 廣 一

一枚のもちの如くに雪残る  
雪に明け雪に暮れつづ春をまつ  
北の窓やわらにたたく牡丹雪  
寒月やうつれる水も氷りけり  
園ふものかこひし園や今朝の雪  
日當ればつばやきとける残雪  
春淺し心としき冬草の青  
春淺し心としき冬草の青  
春淺し心としき冬草の青

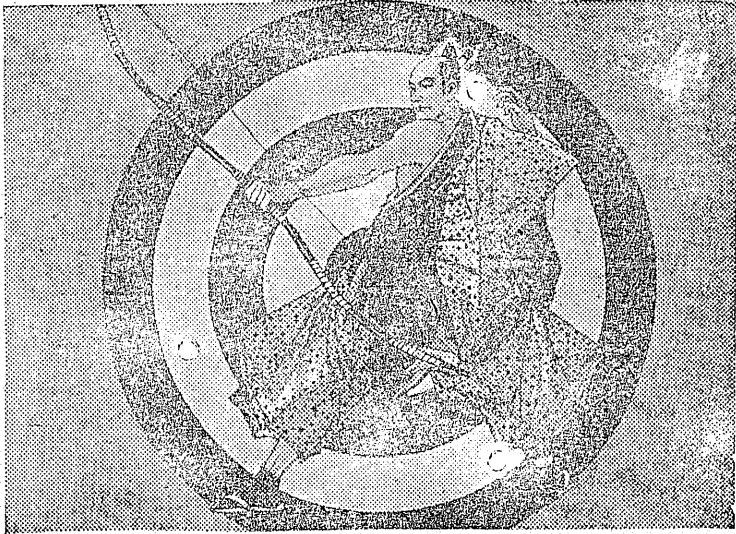
## 談講讀連

(127)

## 異説赤徳浪士

桃川 若燕

弓道場でお取立  
「大さうな事を云ふ奴だ、併しやれるといふならやつてみる、その代り出来なければ其の儘では捨て置かんぞ」  
「聊か罪が位のことでありませうが、大さうな事と云ふは、それとこれと連れ立って試合の場所に来る。見ると大勢の足輕共は一生懸命弓を引ている。傍には足輕共の弓の指南をする戸新七といふのが控へてゐる。中村太夫はそれへ来て、  
「先生にお話しを致します。只今この音がかういふわけでござりまする」  
「それは些と廣言、然らばこの場で遊ぶところの技を見せろ」  
「宜しうござりまする、未熟ではありまするが、お目にかけます」  
と金三郎は身仕度をする。弓と矢を持つての前に立ち、満月の如く引き放つてヒューッとした矢は誤らず三寸の中央に中た。而し一矢の矢を放つて、二の矢三の矢を放つて、内匠頭はこれを御覧になり、  
「これに何か仔細があらう、彼が身の上を調べるやう」と御座ると、  
「イヤ、口も八丁、手も八丁と云ふは、その事、感心」  
と賞した。そこで此旨を御側用人片岡源五右衛門に話をつけて、身の上を知つた。實に



不憫なものである。いつれ近日の内に親子の對面をさせて貰はすから、左様心得よう。」「ハハ、有難い。おの御仁心、併しこの儘さし置きて下さいますやう」  
「イヤ、心配いたすでない、子を取計つて得ざるぞ。」「明日淺野内匠頭の使當家へ推参致し、御依頼申し上げたく次第であるに依つて、何卒お待ち受けて願ひたい」と頭は折られた。長谷川丹後

## 姓名鑑定

疾病、職業、天運、家運、男女縁、名前のみで一代の運命がわかる...

## 建築木材ノ御用命ハ

織田材木商店

## 日下家政婦會

新時代の要求

## お醤油は

山崎合名會社

## 御得意様各位

平合同タクシー

## 周旋開業

梨羊羹

## 米屋最中店

節制の

## 三羊羹

佐々木齒科醫院

## 日下家政婦會

新時代の要求

## お醤油は

山崎合名會社

## 御得意様各位

平合同タクシー

## 周旋開業

梨羊羹

## 米屋最中店

節制の

## 三羊羹

佐々木齒科醫院

## 日下家政婦會

新時代の要求

日下家政婦會 新時代の要求 派遣先主として、身元確かで品行方正な女性を派遣致します。 平市南町一丁目三番地(電話七三三番) 会長 日下すい子

建築木材ノ御用命ハ 織田材木商店 建築木材一式 平市南町一丁目三番地(電話四九〇番) 製材工場(大作町)電話二二四

お醤油は 山崎合名會社 味噌、醤油、食料品 平市南町一丁目三番地(電話二〇番) 明治生命會社代理店 山崎與三郎

御得意様各位 平合同タクシー 有線電話三三三番

周旋開業 梨羊羹 小川前 平屋賣店

米屋最中店 節制の ヒノマル食料店 日本水産特約

三羊羹 佐々木齒科醫院 日本齒科醫學會 小名濱町電話一七番

精神病科 腦脊髓病科 神經病科 指定郡山腦病院 院長醫學博士 金磯五郎

小兒科 酒井醫院 平市南町(電話五五番) 醫學博士 酒井保

內科 外科 會田醫院 小名濱町上橋町

內科 小兒科 高久病院 平市南町(電話五二二番) 院長 醫學士 高久忠

外科 皮膚科 石井醫院 小名濱町 電話一七八

産婦人科 小名濱町小學校前 電話四五 黒澤醫院 醫學士 黒澤廣

外科 內科 小名濱町中島 草野醫院 電話一三七番

口腔 衛生 鈴木齒科醫院 小名濱町電話一七番

口腔 外科 森合醫院 院長 森合芳男

口腔 一般 押田整骨院 四倉仲町(村田下駄店裏) 電話呼(一三四番)

花柳病科 小名濱町中島 草野醫院 電話一三七番

花柳病科 小名濱町小學校前 電話四五 黒澤醫院 醫學士 黒澤廣

花柳病科 小名濱町中島 草野醫院 電話一三七番

花柳病科 小名濱町中島 草野醫院 電話一三七番



